

ダブルハンドオリジナル特別規定採用について

初島ダブルハンドレースは今年で 22 回目を迎えます。

幸い過去に大きな事故もなく行なわれてきました。

ダブルハンドレースは艇と乗組員の安全の確保が求められることから、前回まではジャックラインの装備、ライフジャケット・ハーネスの着用、ライフラインまたは救命浮器の搭載などを規定していましたが、今年度からはダブルハンドレースオリジナル特別規定（JSAF・OSR のカテゴリー5 に準じ、夜間航行に関する項目を加えた規定）を導入させていただくことにしました。

艇と乗組員の安全の確保は、艇の責任者の避けられない責任であり、艇の責任者は所有艇を最良の状態で十分な耐航性を有するように保持し、荒天の海にも対抗できる体力と適切なトレーニングを積んだ、経験十分なクルーを乗り組ませるように万全をつくさねばなりません。艇の責任者は船体、スパー、リギン、セール及びすべての備品を確実に整備し、また安全備品が適正に維持格納され、それらの使用法と置き場所をクルーに熟知させておかなければなりません。

今回から艇と乗組員の安全の確保の観点からライフラインの装備を必須としました。ライフラインのない艇は参加できなくなります。

参加を予定している方は事前の準備をお願いしたいと思います。